

庁 議 の 概 要

- ◎開催日時：令和8年10月2日（金）午前8時25分～午前9時00分
◎概 要：以下のとおり
◎出席者：市長、秋元副市長、足立副市長、教育長、水道事業管理者
部長級15人、次長級2人

◆案件・・・6件

* 総務部

◎令和7年国勢調査「人口等基本集計結果」について

- ・内 容：令和7年国勢調査「人口等基本集計結果」について
- ・担当課：総務部総務課

◎自己申告の実施及び人事記録の調査について

- ・内 容：自己申告及び人事記録票の提出について
- ・担当課：総務部人事課

* 企画財政部

◎令和8年8月28日の大雨等に係る自動車・建物等に係る損害状況等の報告について

- ・内 容：大雨等に係る自動車・建物等に係る損害状況等の報告について
- ・担当課：企画財政部政策企画課

◎窓口時間変更に伴う状況と出勤時等の注意点について

- ・内 容：初日の窓口受付時間前の待ち状況と各出入口の開閉時間の再周知について
- ・担当課：企画財政部政策企画課

◎令和9年度予算編成方針について

- ・内 容：予算編成方針について
- ・担当課：企画財政部財政課

* 共創文化部

◎SOU-JR 総持寺駅アートプロジェクト第18回展示について

- ・開催日等：令和9年3月27日まで展示予定／JR総持寺駅構内自由通路
- ・担当課：共創文化部文化振興課
- ・資 料：別紙のとおり

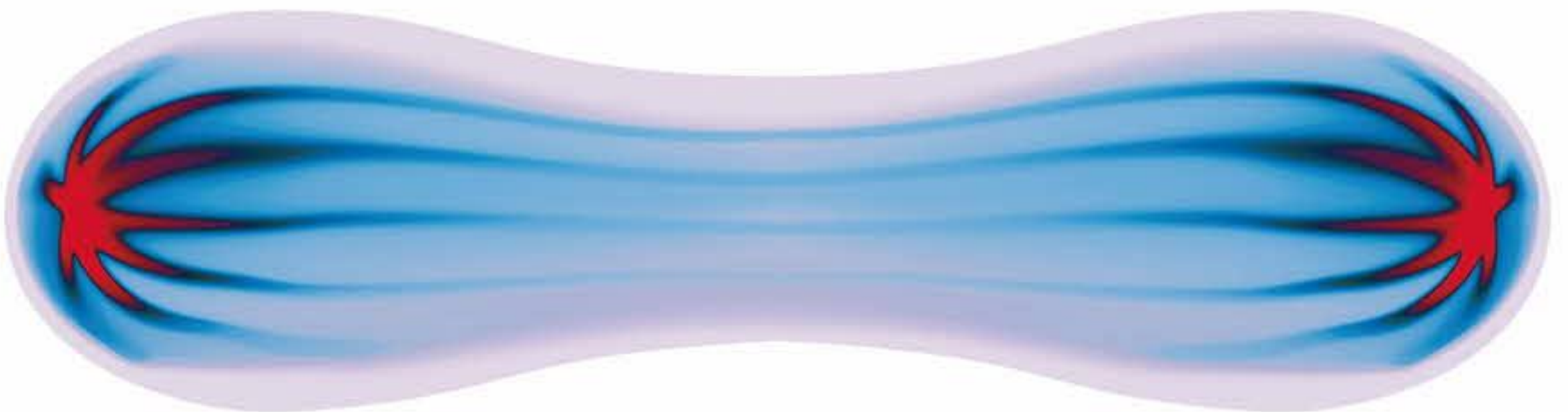
◆特別職発言等特記事項・・・なし

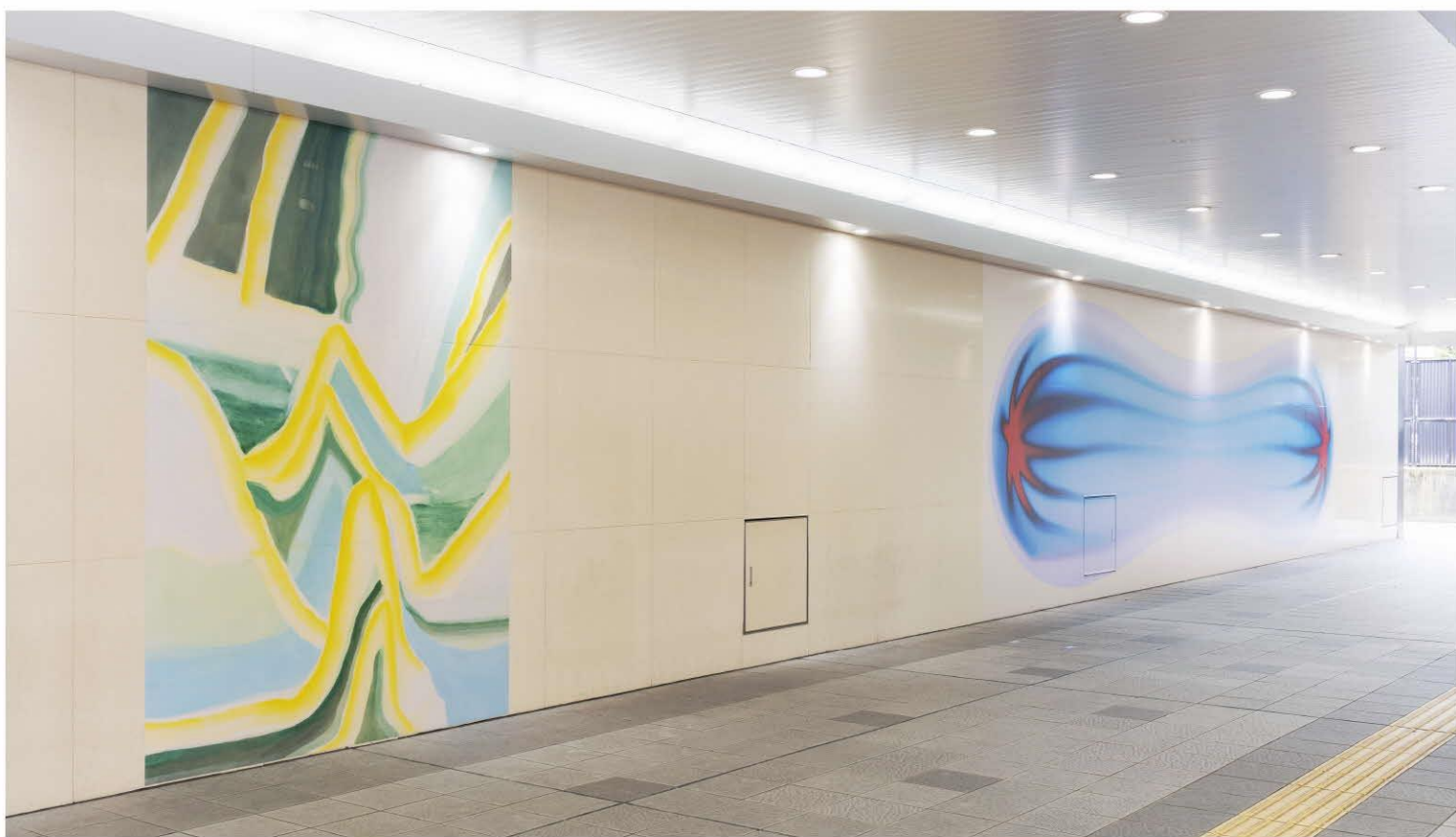
「積み木と雲」



谷内春子 「In the sea # 2」

中村夏野 「無題」





SOU18：JR 総持寺駅アートプロジェクト第 18 回展示

積み木と雲 谷内 春子 中村 夏野

2026 年 9 月 27 日－2027 年 3 月 27 日

私たちは、あるものを別のものになぞらえたり、または感情や思念を何かに投影したりします。
それはどちらも、そのものからそのものでない何かへの転換であり、私たちはそれを遊び、癒され、時には翻弄させられます。
例えば、散らばる積み木は組み合わせによって何かに見立て、流れる雲は様々なイメージをうみ、私たちの感情に届きます。
そのように私たちの感性と想像は、事実という範疇にとどまることなく、積み木と雲をとおして自己を緩やかにかつ漠然と映し出し、私の本物と本当を往来します。
18 回目を迎える SOU（JR 総持寺駅アートプロジェクト）は、日本画の技法を使い、画面の中で風景を構築する谷内春子と、UI（タブレット）でイメージを生成したものをタブローに描画する中村夏野のふたりを紹介します。

絵を描くこと、見ることを人間がやめようとしなのはなぜだろう。
そんな問いを持つことにとても関心があります。今の私の答えは、「世界の見つめ方を問う仕掛け・装置」としての絵という考え方です。
これまでよくその感覚を「庭」にたとえてきました。確かに庭を見ているはずが、今いる場所が揺れうごき、時間の感覚も曖昧になる仕掛けが施されていると考えられるからです。
画面を庭のようなものに見立て、形象を配置することで、絵画（平面）というメディアがもつ、認識の世界を問う可能性を探しています。

谷内 春子



〒567-0806 大阪府茨木市庄一丁目 28 番 JR 総持寺駅構内自由通路
・ JR 東海道本線（京都線）「JR 総持寺駅」下車 ・ 阪急電車京都線「総持寺駅」下車、徒歩 11 分
・ 近鉄バス 73・74 番「JR 総持寺駅」停留所下車 ・ 国道 171 号線西河原交差点、南へ約 600m

SOU（ソウ）-JR 総持寺駅アートプロジェクト

2018 年 3 月 JR 総持寺駅開業とともに、生活の中でアートに出会う環境をつくり、アートを知るきっかけの場になればという思いから、茨木市の文化事業として立ち上げられました。高さ 2.6m の自由通路壁面に、有名・無名、地域・年齢に関わらず、様々な作家の作品を大型プリントにして展示し、現代美術を軸とした絵画や写真など多様な作品を紹介します。展示は 6 ヶ月ごとに入れ替えを行い、継続するアートプロジェクトとして現在 18 回目を迎えます。

※ 会期は諸事情により変更される場合があります。
詳しくは SOU のホームページ、インスタグラムをご覧ください。

お問い合わせ | 茨木市 共創文化部 文化振興課 振興係
〒567-8505 大阪府茨木市駅前三丁目 8 番 13 号 Tel: 072-620-1810
Email: bunkashinkou@city.ibaraki.lg.jp

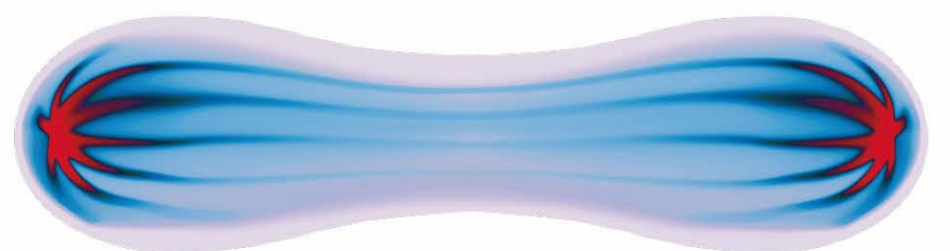
デジタル上で起こる特徴的な動き、例えば複製や反転などを使って粘土をこねるように手を動かしながらイメージを作っていく。
すると偶然にも、植物や細胞、宇宙船や自然現象のように見えてくることがある。しかし何かに見えてきても、具体的なもののようで、そうでない曖昧なところに着地するようイメージをつくらせている。
境界線を越えてデジタル空間とフィジカル空間を行き来し、曖昧さを受け入れながら制作することは、私にとって既存のカテゴリーに対する抵抗であるとともに、新たなあり方を模索する過程でもある。

中村 夏野



谷内春子

1. 「In the sea #2」 麻紙、膠、岩絵具 910×652mm 2025
2. 「波、もしくは岩」和紙に岩絵具 408×318mm 2026
3. 「Nature-Whispers of sea and mountain-#5-a」麻紙、膠、岩絵具 334×243mm 2025



中村夏野

4. 「無題」マテリアル・サイズ可変 2025

予告 1 real SOU #18「積み木と雲」2027 年初旬 Socio-1 旧銀行ゾーン

予告 2 SOU19 JR 総持寺駅アートプロジェクト第 19 回展示 2027 年 3 月末－2027 年 9 月末

※ 詳細は SOU のホームページ、インスタグラムをご覧ください。

SOU



主催 茨木市
企画 One Art Project
協力 NEWLY

